

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年12月25日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	4号機	換気空調系廃棄物処理区域給気・排気ファン軸受温度打点式記録計において、指示値不良(機構部の動作が緩慢)が認められたため、当該温度打点式記録計を点検・修理。	GⅢ	12月19日
2	3・4号廃棄物処理設備	雑固体廃棄物焼却設備雑固体投入機位置検出スイッチにおいて、点検後の動作確認時に、位置表示不良(正常に検知せず)が認められたため、当該位置検出スイッチを点検・修理。	GⅢ	12月20日
3	3・4号廃棄物処理設備	タンクベント処理系固化系機器排気フィルターユニット酸素濃度計(B)において、点検・校正時に測定値不良(測定値の精度外れ)が認められたため、当該酸素濃度計を交換。 なお、酸素濃度計(A)が健全であるため系統機能に影響はない。	GⅢ	12月20日
4	その他	一次水処理設備酸洗ポンプ入口配管において、希硫酸の漏えい(堰内に約90秒に1滴、非放射性)が認められたため、当該配管を点検・修理。 なお、当該入口配管上流側にある弁を全閉にし漏えいは停止。	GⅢ	12月23日